令和５年度　沖縄県高等学校新人体育大会

第 17 回沖縄県高等学校新人ボウリング競技大会実施要項

主　催　沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後　援　公益財団法人沖縄県スポーツ協会・ＮＨＫ沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・琉球放送株式会社
株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主　管　沖縄県高等学校体育連盟ボウリング競技専門部・沖縄県ボウリング連盟

１．期　日　（１）開会式　令和５年 10 月 23 日（月）　午前８時 40 分
（２）競　技　令和５年 10 月 23 日（月）　※選手受付は午前８時～8 時 30 分までに済ませること

２．会　場　レーントゥセントラル（北中城村）　※感染症対策のため参加者数により会場変更等もある

３．競技規定　（公財）全日本ボウリング協会競技規則並びに諸規定、および本大会規定による。

４．競技種目
（１）団体戦（男女別）　２人チーム戦
（２）個人戦（男女別）

５．競技方法　競技は全てデュアルレーン方式にて行う。
（１）個人戦　前・後半戦各３ゲームの計６ゲーム合計スコアにて予選順位を決定し、決勝トーナメントを実施する。
（２）団体戦　個人戦のスコアを採用し、チーム２名の合計 12 ゲームの合計スコアで順位を決定する。
なお、団体戦に出場する選手は個人戦にも出場できる。
※個人戦、団体戦にて合計スコアが同点の場合は別紙「本大会規定並びに競技上の注意事項」に従う。

６．参加資格
（１）沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の 1,2 学年に在学する生徒であること。
（２）平成 17 年（2005 年）４月２日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は１回限りとする。
（３）チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
（４）出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の出場認知書を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
（５）転校・転籍後６ヶ月未満の者は、参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればその限りではない。
（６）参加資格の特例
上記（１）に定める生徒以外で、（２）～（５）の大会参加資格を満たし、かつ、大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。
（７）**(公財)全日本ボウリング協会に会員登録している選手**で、①**JBC ワッペン**、②**マイシューズ**を持っていること。
（８）新型コロナウィルス感染症対策大会実施ガイドラインを遵守し、保護者の同意を得た生徒であること。

７．引率・監督について
（１）引率責任者は、団体の場合は校長の認める該当校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
（２）監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入すること。

８．参加制限
団体の部　男女とも選手２名で構成し、１校男女各１チームの出場制限とする。
個人の部　各校男女とも最大 10 名の参加制限とし、団体戦参加者は個人戦にも出場できる。

９．参加申込み
（１）申込み方法
（ア）参加者は選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
（イ）申込み用紙を２部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申込みは受け付けない。
（２）申し込み先　〒900-0026　那覇市奥武山町 51-2（沖縄県体協スポーツ会館 303 号室）
沖縄県高等学校体育連盟　会長　　宛
（３）申し込み締切　令和５年 10 月４日（水）12:00 必着（締切り時間後は受け付けない）

10．大会参加費
参加申込生徒一人当たり 300 円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員は除く）を乗じた額とする。

11．抽選会及び代表者会議　令和５年 10 月 13 日（金）15:00　美来工科高校視聴覚教室（各校職員１名のみ参加）

12．表　彰　優勝チームには賞状・メダルを、2～3 位チームには賞状を授与する。
個人の部優勝者には賞状・メダルを、2～3 位には賞状を授与する。
個人の部ハイゲーム・ハイシリーズには賞状・メダルを授与する。
（Ｈ／ＧとＨ／Ｓについては個人戦予選のゲームを対象とする）

13．連絡事項
（１）個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
（２）競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わないこととする。
（３）参加選手は各学校名と選手名の入ったユニフォーム又はゼッケン、JBC ワッペンをつける。（JBC 服装規定を参照）
また、代表者会議にて配布する競技上の注意事項を厳守し、違反の場合は競技失格の裁定もあり得る。
（４）規定内のボールを使用し、参加選手の中から無作為に検査をする場合は協力し、違反の場合は失格とする。
（５）参加選手は定められた時間内に受付を通過すること。受付終了時刻を過ぎた場合は失格とする。
（６）選手変更は所定の用紙に記入し受付終了時刻までに監督か引率者が**専門委員長に直接提出**し承認を受けること。
（７）開始式には全選手ユニフォームで参加すること。参加なき場合は放棄したものとみなし出場を認めない。
（８）プレー費は選手負担とする。（１人 3，500 円とし、必ず**マイシューズを使用**すること）
（９）本大会の成績を今後の各種県外大会派遣推薦が必要な場合の参考資料とする。但し強化事業や大会参加実績等も加味し専門部常任委員にて厳選なる選手選考を実施する。尚、来年３月開催予定の第 27 回全国高等学校ボウリング選手権大会三重大会（春高ボウリング三重）は R6/3/19～3/20 に鈴鹿グランドボウルで開催予定である。